

ワーケーションするなら山形県

山形で、遊び、働き、イノベーション!!



Work + Vacation = Workation

Work(仕事)とVacation(休暇)を組み合わせた造語。普段の職場を離れ、観光地やリゾート地などで休暇を楽しみながらテレワークなどで仕事もする新しい「働き方」、「休み方」として注目されています。

おいしい山形！

山形にはおいしいものが沢山！！



全ての市町村に温泉があるんです

温泉施設は500か所！ （宿泊施設**305** 日帰り温泉**147**）

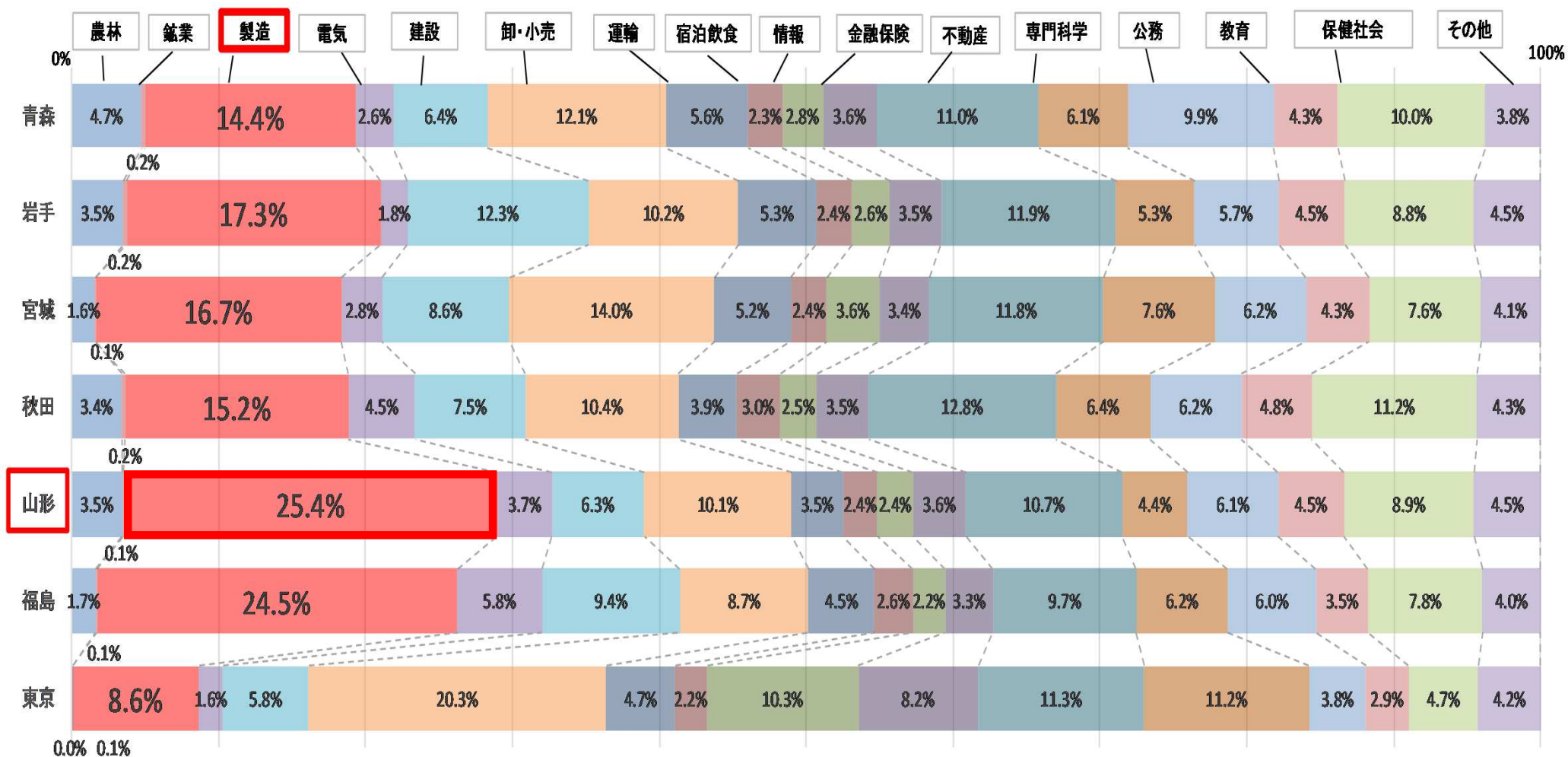
出典：山形県環境エネルギー部みどり自然課「やまがたの温泉2020」



山形県の製造業比率は25.4%（2018年）で東北首位

経済活動別県内総生産(名目) 東北六県・東京都比較

令和3年6月1日 統計企画課



※各自治体公表 平成30年度県民（都民）経済計算より

○キラリと光る山形の「技」



国連議場の椅子



絨毯



心なし研削盤



彩色鉄瓶



振袖 (米沢織)



スカイツリーのエレベーター滑車

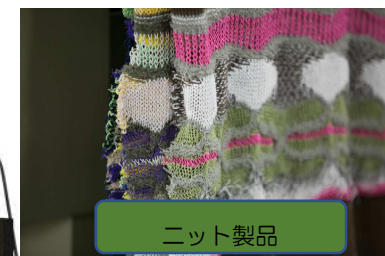


ムーンパーカ

山形の元気な
ものづくり企業



ストール (シルク製品)



ニット製品

防振ゴム関連



ブレーキ関連



エンジン部品



走査電子顕微鏡

働く場所も充実 県内の主なコワーキングスペース

サンロク(酒田市)



・ドロップイン
500円/日

LIGHT HOUSE(酒田市)



・ドロップイン
500円/日

まちづくりスタジオ鶴岡Dada (鶴岡市)



・ドロップイン
500円/月

エキイチ (鶴岡市)



・ドロップイン
1,000円/日
(登録会員:
月額2,000円)

HOTEL SLOW VILLAGE (飯豊町)



・ドロップイン
400円/90分
※ホテル1階フリースペース

スタジオ八百万 (米沢市)



・ドロップイン
2時間/500円
ワークスペース貸切
2,000円/時間

肘折いでゆ館 (大蔵村)



・ドロップイン
600円/時間

Fiesta(新庄市)



・使用料 500/月
※入会時、保証金として
500円、身分証の提示
が必要
こらっせ新庄内

KOEnoKURA (大石田町)



・使用料 無料
※有料にて貸切可

Kokage(村山市)



・使用料 無料
※甌葉プラザ内

C&Cひがしね(東根市)



・ドロップイン
500円/日
※さくらんぼ東根駅直結

コワーキングスペースなれあい (山形市)



・ドロップイン
500円/3時間未満

Coworking space a-tag(山形市)



・ドロップイン
フリーデスク
300円/時間
※貸切ルーム有



もはやワークーションですらない!?

“ Show night Hammer 釣りケーション ” の御提案

Work

【コワーキングスペース】

村山地域

Coworking space a-tag(山形)
kokage(村山) など

最上地域

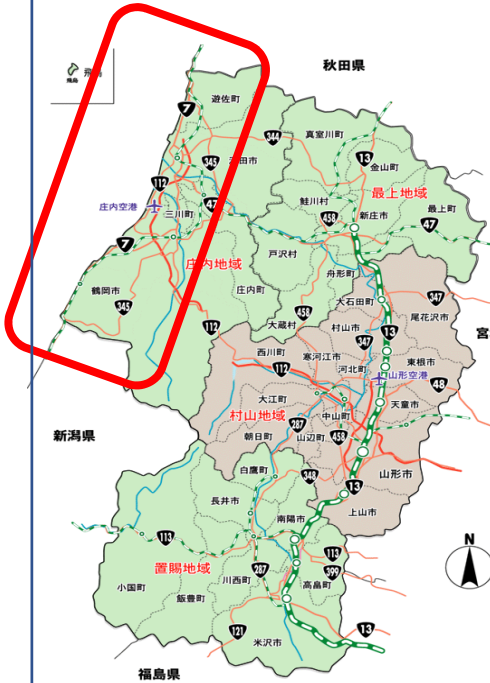
Fiesta(新庄)
肘折いでゆ館(大蔵村) など

置賜地域

スタジオ八百萬(米沢)
SLOW VILLAGE(飯豊) など

庄内地域

エキイチ(鶴岡)
36サンロク(酒田) など



庄内浜・・・?

→狭くても、簡単な机・椅子・プリンターでOK!! 庄内浜全体で数か所シェアスペースを作るだけで、「晴釣雨読」が実現!



ジョージ・ヤマガタは庄内浜を応援します!

常時山形と日本、世界のスタートアップシーンをつなぐ男「ジョージ・ヤマガタ」が各地とつないで庄内浜の釣りケーションを応援します!

DEEPな釣り文化

Fishing

- ◇釣りは精神鍛錬の場 (庄内藩が藩士に推奨)
- ◇庄内の釣りといえばクロダイ釣り
- ◇苦竹で作る庄内竿職人の存在
- ◇短い海岸線ながら、磯、砂浜、港湾と多様なフィールド
- ◇様々な魚が釣れる魅力



両方を組み合わせることで、
庄内ワークーションの大きな強みに!!

POPな釣り文化

例えば、、、
中川めぐみさん(水産庁水産政策審議会委員、
Yamagata 幸せデジタル化有識者会議委員)

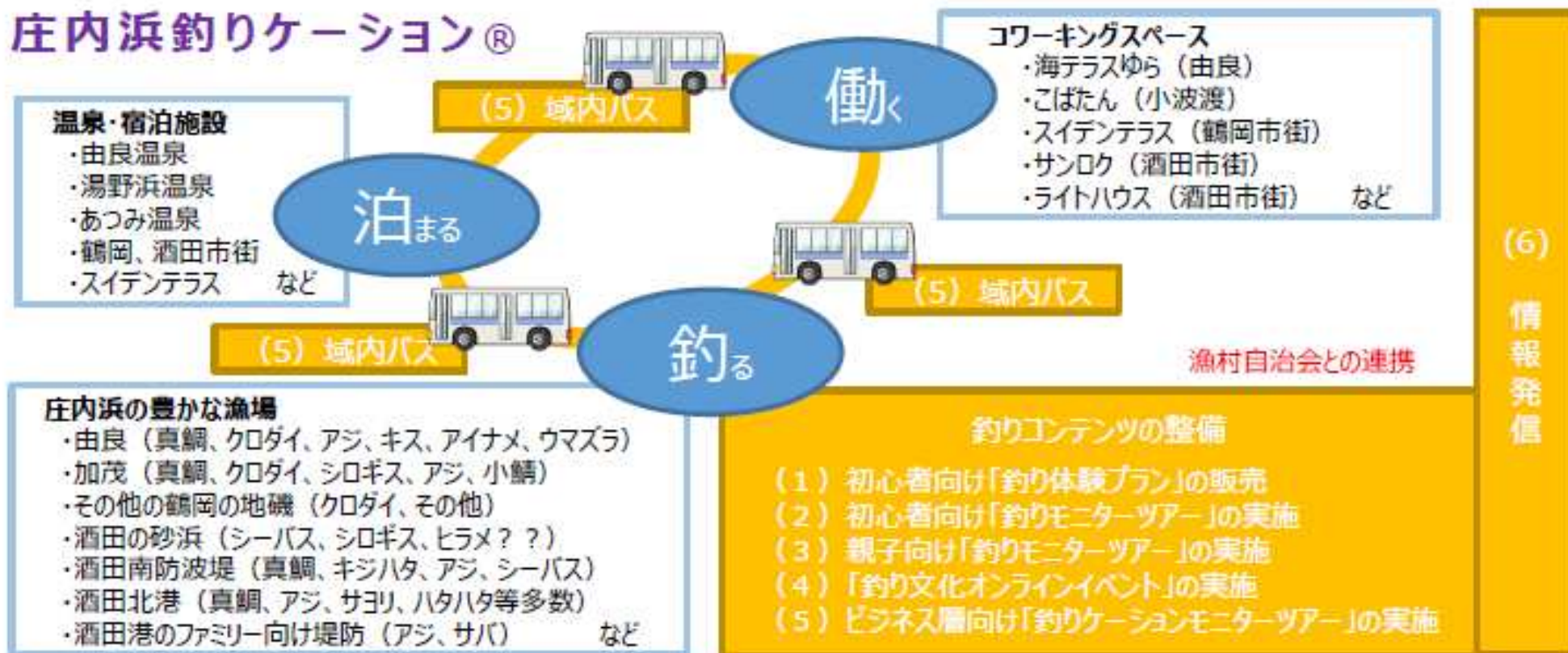


「ツッテ西伊豆」漁業者が減少している中で、観光客が釣った魚を地域クーポンで買取り。西伊豆の飲食店や土産屋、温泉、工房等で使用可能。漁業者、観光客、地元産業にとって三方良しの取組。

江戸時代からの歴史を持つ庄内浜の「釣り」と「ワーケーション」を組み合わせ、①観光資源としての釣り、②仕事ができるワーケーション拠点、③漁業振興の3つの視点から「庄内浜釣りケーション」を推進し、交流人口、関係人口の拡大とビジネスにおけるイノベーションの創出を通じて、「釣・働・泊」を結び付けた域内連携による観光資源の磨き上げを図る。

観光庁「地域の観光の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」

庄内浜釣りケーション®



- 観光コンテンツとしての釣り体験を磨き上げ、庄内地域における運輸・観光事業者、地元自治会、漁業関係者等との域内連携による「集落おこし」を通じて新たな観光資源を創出する。
- 温泉地や市街の宿泊施設では「泊」、釣り場のある加茂、由良その他の浜や磯では「釣」、そして、コワーキングスペースでは「働」と、域内の地区ごとの役割を明確にして、分離をすることにより、来訪者の選択肢が増えるよう工夫する。
- また、役割を分離した各拠点間をバス等を走らせて結びつけることで、域内連携を促し、庄内浜一体を「釣りケーション地域」として認知を高め、「釣・働・泊」を楽しめる地域となるように工夫する。

■ 主な展開時期・エリア

● 2021年夏期間を中心とした「実証事業」として「庄内浜釣りケーション」を展開する。

観光庁「地域の観光の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」の採択事業として、2021年5-11月の期間において実証事業を展開する。

● 庄内浜全域を対象とする。

21年度の実証事業の結果を踏まえ、将来的には内陸の溪流釣り等も視野に入れて展開する。

● モデル地区として鶴岡市由良地区で「釣り体験」「釣りツアー」の実証事業を展開する。

当事業展開前からの釣り+ワーケーションの構想に向けた動きを踏まえる。

● 「釣」「泊」「働」との連携促進のために、地域間の周遊バス運行の実証事業を展開する。

庄内空港 = 湯野浜 = 加茂 = 由良 = 鶴岡市内（ワーキングスペース・駅周辺宿泊施設）を運行するバスの運行実証実験を行う。



飛島釣りセッション実証(7/25~26)



島内散策 (日曜日)



釣り (勤務時間外)



離島ならではの豊富な魚影
期待以上の釣果



SHARE HOUSE
MYA



コワーキング
スペースで
リモートワーク
(月曜日)



旧造船所を訪れ地域活性化策について
アイデア出し(翌日、山形市内のアーティ
ストをつなぎ、活用に向け検討開始)





「やまがたワーケーション新幹線(YWS)」概要

- 実施車両 とれいゆつばさ
- 実施時期 令和3年10月1日(金)11時発(上野駅)
- 運行区間 上野駅・大宮駅
～県内の新幹線各駅(予定)

○県とJR東日本が連携し、令和3年10月1日(金)に運行
○県内での各種イベント参加や企業訪問、地域で活躍する方との交流を予定
※7月中に申込方法等の詳細を公表予定

1. 「やまがたワーケーション新幹線」(YWS)の主な特徴

①機能面

- YWSに乗った瞬間から、リゾート車両のゆったりとしたテーブルでオフィスと同じように仕事が可能
- 車内でのオンラインミーティングや携帯電話での通話もOK
- 仕事の合間に足湯、バーカウンターなどでリフレッシュ

②イノベーション(新結合)

- ジョージ・ヤマガタオンラインセミナーなどでつながった方々と、車内はもとより、県内のコワーキングスペースや温泉地などで出会う絶好のチャンス
- 地域で活躍する方とYWSご利用の方々との交流の場も設定予定

③共創～モビリティの再定義～

- 価値観の変化⇒移動自体を楽しみ、価値あるものに
- 新しい時代の働き方、過ごし方、そして移動の楽しみを共に創るための実験

2. 山形新幹線の機能強化とフル規格実現への一里塚

- 山形新幹線の需要拡大
- 県内におけるワーケーションの拡大
- 新たなビジネスの創出



線区の収支採算性を向上させ、
福島～米沢間トンネルの早期事業化、
奥羽新幹線の早期実現につなげる

3. メディアでの報道

ビジネス誌の視点から「観光列車をオフィスとして使うのは、「コロンブスの卵」的な発想かもしれないとYWSを「大胆発想」と題した記事内容
(東洋経済オンライン)



大都市離れとディグロバリゼーション



ミレニアル世代の世界的な大都市離れ

グローバル都市がハブとしてリードする世界から場所を問わず自分のライフスタイルやワークスタイルに合わせて価値を作っていく世界観へ



都市の役割はフィジカルな体験ベースのエンターテインメントに集約されていく

- 働き方改革
- 地方移住
- リモート&フレンドリーワーク
- ノード型のネットワーク

時代はグローバルからハイパーコネクトへ

ネットワークサイエンスと進化生物学の観点から
オンラインコミュニケーションの進化と国際的な移動が容易になりすぎると
グローバルハブを経由せず人・情報・お金が動く
MIT Media Lab Jose Balsa-Barreiro氏

Source: Deglobalization in a hyperconnected World
<https://www.nature.com/articles/s41599-020-0403-x>



中央集権 / ローカルな世界
(~1999年頃)



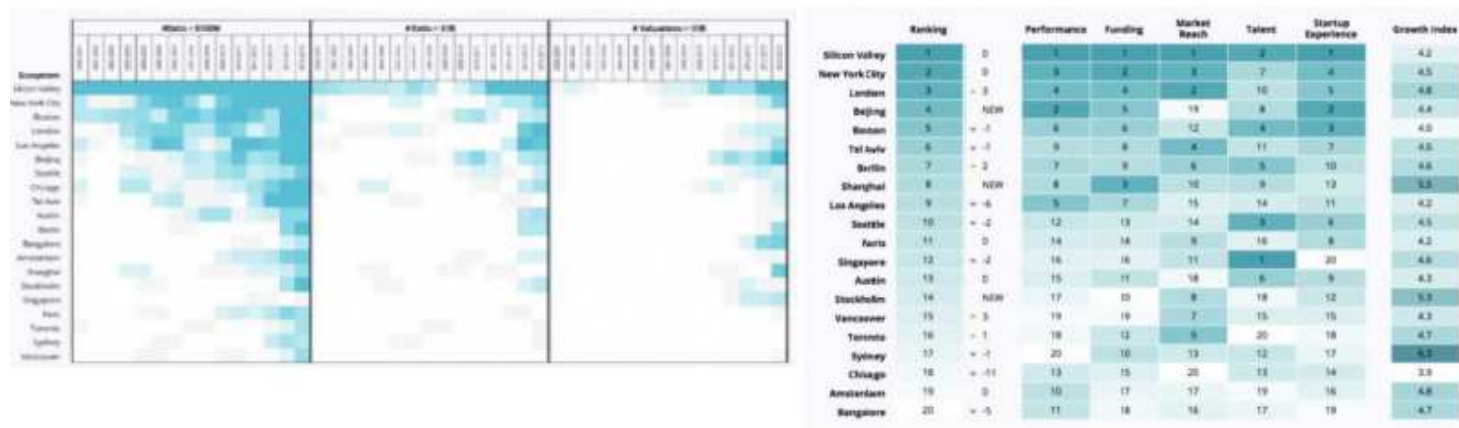
複合中央集権 / グローバルな世界
(~2019年頃)



ハイパーコネクトな世界
(2020年~)

世界のイノベーションセンターの分散化

シリコンバレーの一極集中状態から世界各都市に分散
イノベーションセンターが繋がり
人とモノが常にリモート&リアルで繋がっている状態



Source: Startup Genome Startup Report

ハイパーコネクト時代の新しい都市の例:ベルリン 世界に広がる分散型スタートアップ



- ロンドンの1/6のGDP(創造産業が約20%)
- 大企業の本社機能ほぼ無し
- ニューイーストでソフトウェア開発(仕入れ)
- ロンドン・NY・パリ等でビジネス(マネタイズ)
- 投資家は国内より海外勢(米・中・アラブ)
- **スイス/ルクセンブルグ/ジブラルタル等”新規事業に柔軟な法律と税制を持つ国”を利用した法人と分散型リモートチーム形成**
- 人材流動性を上げる高度人材/フリーランスプール
- スタートアップでは多くの社員(特に開発者)は東欧やアジアからの国外出身者

R&Dとクリエイティブ産業しかない、別の都市機能はリモートとLCCでつながるノード型の都市

山形ではイノベーションが生まれている！

○ スタートアップや外部人材等と地元企業の連携による事業創出

【山形の美酒とアートのマリアージュ】

「純米大吟醸ナヌカ」（山形市）

- 酒米「雪女神」を使用した山形市内3蔵（霞城壽、秀鳳、羽陽男山）の酒を、一級酒造技能士・清酒専門評価者の資格を持つ「La Jomon」の熊谷太郎氏が濾過調合。
- ラベルと化粧箱のデザインは、東京から山形市に移住し、七日町を拠点に活動する画家・小林舞香氏が手掛ける。



「固定観念からの解放」をイメージしたラベルデザイン



小林氏の取組（七日町のシャッター壁画）

【慶應先端研発のベンチャーと地元企業の共同開発】

インセムズテクノロジーズ（鶴岡市）、飯塚製作所・リンクテクノス（酒田市）

- メタボローム解析の高感度測定が可能となるシステムの製造・販売を目的として、先端研で7社目となるベンチャー企業が創業（R3.7.1）。
- 2018年度から先端研と共同研究・開発を行ってきた(株)飯塚製作所、(有)リンクテクノスが装置の製造を受託。



慶應先端研

鶴岡・先端研発ベンチャー7社目
「インセムズ」が創業

慶応大先端生命科学研究所（鶴岡市、先端研）発、7社目のベンチャー企業となるインセムズテクノロジーズ（R3.7.1）が創業した。高感度のメタボローム解析が可能とするシステムの技術を持ち、製造・販売を手掛ける。

先端研の平山明由准教授（写真）が設立した。創業資金は、平山教授の個人資産から出た。創業資金は、平山教授の個人資産から出た。創業資金は、平山教授の個人資産から出た。

インセムズテクノロジーズが手掛けるメタボローム解析のためのシステム
鶴岡市先端研発産業支援センター

質量分析法（CE-MS）
CE-MSは代謝物質を分離する過程で溶液を加えるため、サンプルが希釈される懸念があった。平山社長は溶液を外から加えずに分離する方法を考案。経済産業省の戦略的基礎技術高度化支援事業（2018、20年度）の採択を受け、酒田市の飯塚製作所、リンクテクノスと共同で高感度システムを開発した。

従来の約100倍の高感度測定が可能で、日本、米国、ドイツで特許を取得している。インターフェースは質量分析装置の各メーカーに合わせ複数パターンを用意。製造引き継ぎ酒田の2社に依頼する。平山社長は「システムを広く知ってもらうため営業活動に力を入れた」としている。

山形で、遊び、働き、イノベーション!!

【ワーケーション×地域の魅力掘り起こし】

美食×美酒県が届けるおいしい食べ物とお酒



歴史と伝統に根差した豊かな精神文化



山形のものづくり

